

要望していた草刈りを実施

わたべ和子議員



県道守谷・流山線の歩道で、草でおおわれてしまう場所があります。5月28日の千葉県柏土木事務所との交渉の際に草刈りの要望を伝えたところ、6月末に実施されました。

大津ヶ丘の歩道橋を改修

くさかみや子議員



共産党のアンケートに「腐食がすすんでいて危険。早く対策をとる要望が寄せられていた大津ヶ丘3・4丁目の歩道橋の改修が行われ、見違えるようにきれいになりました。

避難路の急坂に手すり

武藤みつえ議員



光ヶ丘中学横の急坂に手すりが付き喜ばれています。老人会の方などからの要望を議会でも取り上げ、住民のみならずと何度も交渉して実現したものです。

市役所の階段を色塗り

やざわ英雄議員



「市役所の階段のふちを黄色くしてください。弱視の方が困っています」という訴えがありました。担当部署に改善を求めたところ、すぐにペンキが塗られました。

危ない枯れ木すぐに抜き取り

ひらの光一議員



「豊四季台公園は、枯れ木の突った根元がたくさんある。転んだ子どもが目をついたりしないか心配」との声が寄せられました。即日、市の若手職員たちがきれいに抜き取ってくれました。

400億円の税金をあてにした計画なのに市民・議会に隠したまま進めるのか

柏高島屋や岡田病院を含む3・7ヘクタールの再開発事業（柏駅西口北地区）は、今年度にも都市計画案を作成する予定なのに、いまだに議会や市民に具体的な内容が示されていません。地権者に対しては3棟の高層マンション（1棟は賃貸）と交通広場や交流拠点の案が4月に示されています。黒塗り資料からの共産党市議団の推計では、総事業費が約1200億円、国と市で400億円以上（うち柏市は200億円以上）投入する計画です。これほど巨額の税金を使う開発なのに、市民には隠したまま、一部地権者と開発業者だけで進めることが許されるでしょうか。すべての情報を公開したうえで、税金の使い方としての優先順位がどうかを含め、市民の判断を求めざるべきです。

柏駅西口再開発

6月議会に提出された市民の請願

重度障害者医療の窓口負担廃止 賛成多数で採択、清風は反対

6月市議会に提出された市民からの請願の採決の結果は次の通りです。

請願45号「障害者の生活改善について」の①重度心身障害者（児）医療費助成の窓口負担の廃止②精神障害者を助成の対象にすることは、柏清風が反対しましたが賛成多数で採択されました。

④⑤⑥のJ.R柏駅・北柏駅にホームドアの設置、パレット柏に障害者用の駐車場スペースを確保、近隣センターにエレベーターの早期実現は、いずれも全会一致で採択されました。

③天井リフトの補助金については、柏清風・公明・柏愛の反対で不採択でした。

請願44号「今谷南子どもの遊び場の存続について」は、3月議会でも継続になり、6月議会でも建設経済委員会では不採択となりましたが、本会議で柏清風と公明が反対したものの、18対17の1票差で採択されました。

日本共産党柏市議団と加藤英雄県議は5月28日、「くらしのアンケート」に寄せられた市民要求を要望書にまとめ千葉県柏土木事務所（写真）と柏警察署にそれぞれ提出し交渉しました。

柏土木事務所には、歩道の整備・拡幅、雑草の刈り取り、河川遊歩道の雑草対策などを要求。柏警察署には、横断歩道など道路標示の引き直し、信号機・横断歩道の設置、信号機の時間調整、ガードレールの設置、通学路の安全対策などを求めました。

アンケートでの要望まとめ 土木事務所、柏警察署に提出



暮らしの何でも相談

わたべ 和子

事務所 7178-5155

くさかみや子

事務所 7164-6870

ひらの 光一

事務所 7145-9672

武藤 みつえ

事務所 7170-6112

やざわ 英雄

事務所 7193-8175

サラ金・医療・介護・年金・税金・教育・子育て・ホームレス支援・生活保護・地域の要求。お気軽に何でもどうぞ！